

医療用品（4）整形用品
高度管理医療機器 抗菌性創傷被覆・保護材 JMDNコード：34614000

アクアセルAg 強化型 AQUACELAg.

再使用禁止

【警告】

明らかな臨床的創感染を有する患者には慎重に使用すること。
[感染を悪化させるおそれがある。臨床的創感染を有する患者であつても感染に対する薬剤治療や全身・局所管理をしながら創傷被覆材を併用することが有益と医師が判断する場合には、局所の観察を十分に行ない、慎重に使用すること。]

【禁忌・禁止】

再使用禁止

本品または本品の構成成分に対して過敏な人またはアレルギー反応を有する人に、本品を使用してはならない。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状及び構造

本品は、繊維状のカルボキシメチルセルロースナトリウムのナトリウムイオンを銀イオンで部分的に置換して製した、繊維状のカルボキシメチルセルロースナトリウム銀100%から成る不織布に、セルロース繊維のリヨセル糸にてステッチを施し強化補強している。

滲出液を吸収・保持し、その被覆材内と創部接触部位にて抗菌効果を示す抗菌性材料の創傷被覆・保護材である。

本品は灰色のリボン状である。

名称	原材料名
不織布	カルボキシメチルセルロースナトリウム銀
糸	リヨセル糸

2. 機能及び動作原理

本品は、滲出液を吸収・保持してゲルを形成し、創部を外部から保護し、また生体が本来有している自然治癒力を促進させる湿潤環境を形成する。ゲル状態になった本品は、創部に固着せず、除去するときに新生した組織に対する影響は少ない。

また、本品は、滲出液を吸収・保持した時、その被覆材内の滲出液中に銀イオンを遊離し、存在する細菌に対して抗菌効果を示す。

【使用目的、効能又は効果】

- ・皮下脂肪組織までの創傷（III度熱傷を除く。）に対する「創の保護」、「湿潤環境の維持」、「治癒の促進」、「疼痛の軽減」を目的とする。
- ・本品は感染を引き起こす可能性が高く滲出液を伴う創傷に使用すること。

【品目仕様等】

項目	試験又は確認方法
1 吸水量	BS EN 13726-1:2002-Test Methods for Primary Wound Dressings. Part 1: Aspects of Absorbency, Section 3.2 及び社内試験基準
2 引張強度	社内試験基準
3 生物学的安全性	ISO 10993-1 により、本品の生物学的安全性が確保されている。
4 無菌性保証	無菌性保証水準：10 ⁶

【操作方法又は使用方法等】

- 1) 滅菌包装が破損している場合は、本品を使用しないこと。
- 2) 本品を使用する前に、創傷部を生理食塩水等で洗浄し、周囲の皮膚を乾燥させる。
- 3) 本品は感染を引き起こす可能性が高く滲出液を伴う創傷に使用すること。滲出液が少なくゲル化が十分に起こらないと予想される場合には、あらかじめ生理食塩水等で湿らせてゲル状態にしてから使用すること。
- 4) 本品を創部に充てんする際は、適量を使用し軽く充てんする。交換を容易にするために本品の一端を創縁より出しておく。
- 5) 本品の上から二次ドレッシングで覆い、固定する。
- 6) 本品を皮膚から除く際は、ゲル状態になった本品をセッシ等を用いて除去する。創部内に残存した場合は、生理食塩水等で洗浄して除去する。
- 7) 滲出液の漏れが起こる前、もしくは二次ドレッシングの外側から滲出液の広がりが見られる時点で本品を交換する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 本品の使用中に、創部に本品が原因と推察される臨床的感染が起きた場合には、使用を中止し、適切な治療を行なう。また、患者の全身状態の悪化、全身管理の不足等によっても、創部に感染症状が現れることがある。本品の抗菌効果は、被覆材内と創部接触部位を目的としているため、感染の兆候に十分注意し、臨床的感染が認められた場合には、原則として使用を中止し、適切な治療を行なうこと。
- 2) 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、使用を中止し、適切な治療を行なうこと。
- 3) 本品は無菌的に取扱うこと。
- 4) 十分な観察の下に使用し、累積30日を超える長期使用は避けること。

2. 不具合・有害事象

- 1) 一般的な創傷被覆・保護材の使用における「不具合・有害事象」
 - ・創の感染症状
 - ・創傷及び周囲の皮膚障害（表皮剥離、浸軟、浮腫、水疱、発赤、びらん、そう痒、アレルギー、接触性皮膚炎）
 - ・固着
 - ・壊死組織の増加
 - ・疼痛
- 2) 一般的な銀による「不具合・有害事象」として、皮膚における黒染が報告されている。

3. その他の注意

- 1) 本品は滅菌済みで、包装の破損等がない限り無菌性は保証されているが、使用時に包装が破損または汚損している場合には使用しないこと。
- 2) 万が一、個装内の製品に不良が見られた場合には使用しないこと。
- 3) 本品は開封後、直ちに使用し、使用後は感染防止に留意し安全な方法で廃棄すること。
- 4) 本品を再滅菌しないこと。
- 5) 本品は局所管理の目的で使用されることから、褥瘡に使用する場合、体位変換や栄養の改善等も同時に実施する必要がある。また、本品を使用した場合でも、従来の全身管理は必ず継続すること。

- 6) 創部の状態によっては、本品交換時に不快なおいがしたり、出血による血液が混じっていることがあるので、注意して創部を観察する。
- 7) 本品の使用により痛みがなくなるわけではない。
- 8) 多量の滲出液を伴う創部に本品を使用した場合、創部の辺縁皮膚が浸軟することがあるので、適切な交換時期で交換する。
- 9) 痂皮や壊死組織が取り除かれて創部が拡大したように見えることがある。
- 10) 創部から出血が見られる場合には必ず止血処置を行うこと。
- 11) 本品をカットする際には、長さに沿った縦方向ではなく横方向にカットすること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵・保管方法：室温保存

高温多湿、直射日光を避ける

使用期限：外箱及び個装Exp参照

【包装】

2cm×45cm

5本/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元

コンバテック ジャパン株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木1丁目8番7号

☎ 0120-532384

製造元

ConvaTec



ConvaTec

コンバテック

輸入先国：米国

ConvaTec Limited

コンバテック リミテッド

輸入先国：英国

© 2014 ConvaTec Inc.

® はConvaTec Inc. の登録商標です。